

講座詳細

誰もが当事者になり得る時代に パワーハラスメント防止の基本

パワーハラスメント防止の基本

UNIT 1

パワハラの定義と6類型

定義・6類型・理解



身体的な攻撃
精神的な攻撃
人間関係からの切り離し
過大な要求
過小な要求
性に関する言動
権の侵害
(プライバシーの侵害)

9. パワハラ6類型：厚生労働省の分類

厚生労働省は、代表的なパワハラを6つの類型に分類しています。

- ✓ 身体的な攻撃があります
- ✓ 精神的な攻撃があります
- ✓ 人間関係からの切り離しがあります



講座の内容解説

パワハラ6類型の定義と6類型の基礎知識から、最も判断に迷う「指導とパワハラ境界線（グレーゾーン）」の考え方を、具体的な事例を交えて学ぶことができます。感情的な言動を防ぐアンガーマネジメントの基礎、パワハラ防止法で職場に求められる義務と行動指針も押さえ、確認テスト（10問）で理解を定着させます。

ココがキャリアアップに繋がる！

パワハラ防止は管理職だけの課題ではなく、働くすべての人に求められる知識です。適切な指導とハラスメントの違いを理解していれば、後輩指導やリーダー役も安心して担うことができます。感情のコントロールと正しいコミュニケーションは、職場の信頼関係を築き、チームをまとめる立場へのステップアップにつながります。

■カテゴリ：コンプライアンスCL

■講義タイトルと学習時間

■学習時間：合計1時間

講義タイトル	学習時間（分）
UNIT1 パワハラ6類型の定義と6類型	12分
UNIT2 指導とパワハラ境界線（グレーゾーン）	12分
UNIT3 アンガーマネジメントの基礎	12分
UNIT4 防止のための行動指針と職場の義務	12分
UNIT5 確認テスト：10問	12分

Point

- パワハラ6類型とグレーゾーンの判断軸がわかる
- アンガーマネジメントで感情的な言動を防げる
- 防止法が職場に求める義務と行動指針を学べる



担当者様のご意見

指導との境界線がクリアになる講座です